

令和7年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	危機管理特論 A		担当教員	加古 嘉信		
	英語授業科目名	Crisis Management A		単 位	2	学 期	前期
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件	特になし						
テーマ・副題	実践的危機管理理論						
授業の教育目的・目標	国民の生命，身体に重大な被害が生じ，又は生じるおそれがある緊急事態への対処方策を探求する。						
授業の理解度の到達目標	上記の教育目的・目標について，自らがその実践者となるための課題設定能力，課題解決能力を身に付ける。						
授業キーワード	緊急事態対処，災害対策，防災・減災，人命救助，人命保護						
授業の内容	過去の災害事例等を取り上げ，これを踏まえて危機管理の基本的な理論，備え・対処のあり方等について解説・議論する。						
授業の方法	基本的知識を修得するための講義に加え，関連事例に関する分析・考察等を行う。 随時，課題を提示して受講生による発表を求める。						
授業展開	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ガイダンス</li> <li>2. 危機管理概論 1（過去の危機対応事例とその教訓）</li> <li>3. 危機管理概論 2（日本の危機管理体制）</li> <li>4. 危機管理概論 3（危機管理対策の特徴）</li> <li>5. 危機管理概論 4（危機管理対策に必要な能力）</li> <li>6. 危機対応に求められる共通事項 1（指揮・統制）</li> <li>7. 危機対応に求められる共通事項 2（情報活動）</li> <li>8. 危機対応に求められる共通事項 3（状況認識の統一）</li> <li>9. 危機対応に求められる共通事項 4（兵站）</li> <li>10. 危機対応に求められる共通事項 5（広報）</li> <li>11. 危機対応を見据えた平常時の取組み 1（計画の立案）</li> <li>12. 危機対応を見据えた平常時の取組み 2（計画の運用）</li> <li>13. 危機対応を見据えた平常時の取組み 3（訓練企画・運営）</li> <li>14. 危機対応を見据えた平常時の取組み 4（訓練評価・改善）</li> <li>15. 課題発表・講義のまとめ</li> </ol>						
成績評価方法	レポート・発表（60%），授業への取り組み姿勢（40%）						
成績評価基準	A：100～80点，B：79～70点，C：69～60点，D：59以下 Dは不合格とする。 なお，欠席が1/3以上の場合は，Eとする。						
テキスト	講義時に適宜指示する。						
参考図書	講義時に適宜指示する。						
準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	適宜出題する課題に対して，調査・検討・資料化などを行う必要があり，これらに週1時間程度を要する。						
学生へのメッセージ	専門的かつ高度な授業内容となるため，救急救命士国家資格保有者など，危機管理に関する専門的知見を有する学生に受講していただきたい。						
オフィスアワー							
連絡先	電話番号	080-5348-5995		メールアドレス	<a href="mailto:online-kako@ic.jobu.ac.jp">online-kako@ic.jobu.ac.jp</a>		
人数制限	特に定めない。						